

VI ビジョンの推進に向けて



1. ビジョンの推進に向けて

さいたま市農業振興ビジョンを推進するために、農業関連組織の連携と市民協働による都市農業を支える仕組づくりを進めます。

農業関連組織の連携

- 農業関連組織（さいたま市、農業委員会、農業協同組合、農業団体等）との連携強化
- 各組織間の定期的な打合せなど連絡体制の強化
- ワークショップ等による事業活性化に向けた検討

農情報発信拠点づくり

- 農業関連施設を農業情報の発信、就農研修の場として拠点整備、新規就農者の育成確保、市民サービスの向上

拠点化	*見沼グリーンセンター	農産物の技術指導、試験や分析、新品種の研究、生産団体の育成、就農予備校（圃場）研修施設
	*農業者トレーニングセンター	花・植木の繁殖育成、生産振興、見沼農業ネットワークや環境啓発施設と連携した農情報等発信拠点、就農予備校（花植木）研修施設
	*花の丘農林公苑	指定管理者による観光農業、直売農業、農産加工（農文化の伝承）

- 農業関係職員の資質向上、農業技師等専門職員の拡充

市民協働によるサポート

- ランドコーディネーター及び援農ボランティアとの協力体制の強化
- NPO等市民団体による支援体制の充実
- 都市住民の農業施策への参画とそのサポート体制の構築

課題解決への取り組み

- 教育・福祉・都市計画など関係局との総合的な問題解決への検討
- 税問題等の国、県に対する制度改善に向けた働きかけ

プロジェクトの実現

- さいたま市都市農業審議会の設置
 - ビジョン（都市農業基本指針）やその他農業振興に関する重要事項について、さいたま市都市農業の振興に関する条例に基づき設置された「さいたま市都市農業審議会」で調査審議し、その実現を目指します。